

地域と共に支えあう 安全・安心なまち



【目指す姿】

地域で安心して生活できるよう、地域コミュニティの活性化をはじめ、災害・治安や住環境等への対策を、ハード・ソフトの両面から講じ、地域と共に安全・安心なまちづくりを進めます。

防災備蓄の強化

女性の視点による 救援センターの環境改善 3,125万円

おりものシート、からだふきシート、保湿クリームなど避難者の健康を守るための備蓄品を新たに加え、救援センターの環境改善を図ります。



救援センターなど備蓄物資の拡充 2億5,771万円

備蓄物資を充実させ、備蓄倉庫の管理を委託することで災害即応態勢を強化します。

救援センターの環境改善

救援センターの環境改善のために、テント・エアベッドなどの充実を図ります。



▲テント



▲エアベッド

福祉
救援センター

高齢者や障害のある方など特別な設備が必要な人のために、たん吸引器や簡易トイレなどの備蓄を充実させます。

区有施設エレベーターへの 防災キャビネット設置

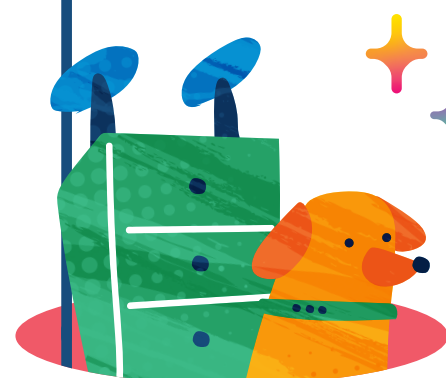
334万円

46施設・計71台への設置を3か年計画で実施し、エレベーターに閉じ込められた際の安全確保を図ります。



トイレ機能
もあり

災害時の避難者・ 要援護者への 支援強化



家具転倒防止器具(つっぱり棒・転倒防止器具など)の 購入および設置助成 150万円

◇対象…65歳以上のみで構成される世帯、介護保険の要介護3～5の方がいる世帯、愛の手帳または身体障害者手帳の交付を受けている方がいる世帯
◇助成額…1世帯あたり最大15,000円

人と動物の共生 650万円

- ①ペットの災害対策の強化
ペット同行避難訓練の実施、啓発など
- ②犬猫の譲渡を目的とした保護活動をしている団体への助成
- ③飼い主のいない猫の対策

地域での活動・ 交流拠点の充実



新たなひろば構想(豊島区地域区民ひろば構想)

特色ある区民ひろばの創造のため、新たに3つの取組みを開始します。

●目標

- ・学生、現役世代を中心とした新たな利用者の拡大
- ・誰もが気軽に利用でき、多様な主体が参加・交流する

●3つの取組み

1
地域とつなぐ
地域がつながる
地域で支え合う
ひろば

2
子どもは
豊島区の宝
子どもがいきいきと
過ごせるひろば

3
誰もが来られて
ふらっと入れる
コミュニティ
カフェ

地域区民ひろばコミュニティカフェの運営 (モデル実施2か所) 300万円

2か所の区民ひろばに常設のコミュニティカフェを設置し、特色ある区民ひろばの創造を図ります。

